

昭和56年度(56年4月1日~57年3月31日)において
学外に発表された論文ならびに講演

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
富 武 満 ¹⁾ 有 富 正 男 ¹⁾	旋回ジブクレーンつり荷の運動	日本機械学会論文集(C編)48巻 425号, pp. 11-20	昭和57年1月
前 川 博 田古里 哲 夫 ²⁾	希薄高分子水溶液における翼まわりの流れ	日本機械学会講演論文集 (No 810-15)	昭和56年10月
中岡 賢 二 福井 村 好 久 ³⁾ 中 賢 正	熱間圧延動力計算の数学モデル	塑性と加工 22-246 (1981), p. 669-676	昭和56年7月
貴酒 島 稔 ⁴⁾ 岡 村 俊 崇 ⁴⁾ 中 西 賢 二	脊柱シミュレーターの試作	第8回整形外科バイオメカニクス 研究会 抄録集, p. 23	昭和56年9月
貴酒 島 稔 ⁴⁾ 中岡 西 村 賢 俊 ⁴⁾	胸腰椎部脊柱シミュレーターによる脊柱の力学的解析	第57回中部日本整形外科災害外科学会 抄録集, p. 62	昭和56年11月
中岡 西 村 賢 俊 ²⁾	銅および銅合金の熱間圧延動力計算法	伸銅技術研究会誌 Vol. 20 (1981), p. 219-229	昭和56年12月
貴酒 島 稔 ⁴⁾ 鈴 木 悠 史 ⁴⁾ 宇 都 宮 健 賢 ⁴⁾ 中 西 賢 二	胸腰椎の脱臼骨折に於ける Spinal Instrumentation の脊柱シミュレーターを用いての力学的解析	第55回日本整形外科学会学術集会 抄録集, p. 170	昭和57年3月
末 吉 秀 末 永 勝 郎 ⁵⁾ 田 中 賢 平 ⁵⁾	亜共析黒鉛鋼の引張特性について	日本金属学会 第89回京都大会	昭和56年11月
浜 崎 和 則	リード弁式クランク室圧縮形二サイクル機関の弁挙動	日本機械学会論文集 第48巻427号 B編, pp. 563-570	昭和57年3月
松 村 博 久	九州におけるローカルエネルギー開発	ローカルエネルギー Vol. 1, No. 1 (別冊) pp. 15-27	昭和56年6月
松 村 博 久 玉 利 久 一 井 手 賢 英 夫	ローカルエネルギーとしての廃棄物利用への一考察(鹿児島県のし尿及びごみ処理状況)	日本機械学会 講演論文集 No. 810-9, pp. 41-44	昭和56年8月
井 手 賢 英 夫 松 村 博 久	長方形管内気液二相流の流動と圧力損失(摩擦圧力損失の整理式についての考察)	日本機械学会 講演論文集 No. 810-15, pp. 307-309	昭和56年10月
松 村 博 久	ローカルエネルギー開発への期待とその課題(地域全般的な立場から)	エネルギー総合工学 Vol. 4, No. 3, pp. 48-52	昭和56年10月
松 村 博 久 玉 利 久 一 井 手 賢 英 夫	鹿児島県下の潜在エネルギーの開発調査と工業的利用	昭和55年度南科研総合研究成果発表会	昭和57年2月
野 崎 勉 八 田 圭 正 ⁶⁾ 中 島 正 弘 ⁷⁾	有限幅ノズルから流出する噴流の側壁付着効果(第3報, 付着壁傾斜角の影響)	日本機械学会論文集, 47巻 418号 B編	昭和56年6月
中 島 正 弘 ⁷⁾ 八 野 圭 勉 ⁶⁾	初期乱れを考慮した拘束噴流に関する研究(第1報, 拡散方向の速度分布)	日本機械学会第59期全国大会講演会	昭和56年10月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月
野 崎 勉 八 田 圭 爾 ⁶⁾ 中 島 正 弘 ⁷⁾	初期乱れを考慮した拘束噴流に関する研究 (第2報, 深さ方向の速度分布と運動量分布)	日本機械学会第59期全国大会講演会	昭和56年10月
T. Nozaki K. Hatta ⁶⁾	An Approximate Calculation of a Two-dimensional Reattachment Flow	Theoretical and Applied Mechanics, Vol. 30	昭和56年12月
T. Nozaki K. Hatta ⁶⁾ M. Nakashima ⁷⁾	Reattachment Flow Issuing from a Finite Width Nozzle (Rep. 3 Effects of Inclination of Reattachment Wall)	Bulletin of the JSME, Vol. 25, No. 200	昭和57年2月
中 島 繁 是 枝 賢 一	水中放電加工に関する研究 (高水圧下における単発放電痕について)	精機学会九州支部長崎地方講演会論文集	昭和56年11月
田 中 秀 穂	ダイヤモンド砥石による石材の研削切断に関する研究 (第1報) —基礎実験—	精機学会重研削技術専門委員会	昭和56年7月
S. Kagiya ⁸⁾ S. Hirooka H. Kikukawa ⁹⁾ J. Kikukawa ¹⁰⁾	Statistical Duark Bag Model and Light Hadrons	Progress of Theoretical Physics Vol. 65, No. 5	昭和56年5月
高 田 茂 夫 ¹¹⁾ 上 園 隆 三 ¹¹⁾ 園 田 敏 勝 ¹¹⁾ 幹 芳 隆 ¹¹⁾ 入 佐 俊 幸 ¹¹⁾	極数変換型誘導電動機の極数切換時の過渡特性 (実験的検討)	電気四学会九州支部連合大会	昭和56年10月
高 田 茂 夫 ¹¹⁾ 上 園 隆 三 ¹¹⁾ 園 田 敏 勝 ¹¹⁾ 山 口 善 太 ¹¹⁾ 入 佐 俊 幸 ¹¹⁾	SSR の抑制に関する一考察……誘導機の軸直結による SSR の抑制	電気四学会九州支部連合大会	昭和56年10月
高 田 茂 夫 ¹¹⁾ 上 園 隆 三 ¹¹⁾ 園 田 敏 勝 ¹¹⁾ 山 口 善 太 ¹¹⁾ 入 佐 俊 幸 ¹¹⁾	誘導機を同期機の軸に直結した発電システムにおける安定性について	電気四学会九州支部連合大会	昭和56年10月
R. Ueda ¹¹⁾ T. Sonoda ¹¹⁾ S. Takata ¹¹⁾ T. Irisa	Noise Reduced Digital Device Detecting Angular Speed Deviation and Acceleration for Transient Control Augmentation	IEEE Power Engineering Society Winter Meeting	昭和57年1月
T. Irisa S. Takata ¹¹⁾ R. Ueda ¹¹⁾	Dynamic Performance and Voltage Stability of Self-Excited Induction Generator with Voltage Controller	Transaction of IEE of Japan Vol. 102, No. 1/2, Jan./Feb. Section E	昭和57年1月 2月
山 口 純 一	高圧水銀灯用進相形点灯回路の高調波電力について	照明学会誌 p. 499-503	昭和56年10月
草 部 宏 成 ¹²⁾ 矢 野 文 彦 川 木 謙 一 川 畑 清 一 忠	TV 信号を利用した時刻と周波数の供給	テレビジョン学会1981年全国大会	昭和56年7月
柚 木 謙 一 川 畑 清 一 草 部 宏 成	ダクトの音波伝搬の測定	日本音響学会秋季研究発表会	昭和56年10月

発 表 者	題 目	雑誌名又は講演会名	発 表 年 月 開 催
久 米 国 幹 } 迫 田 順 一 他 }	耐アルカリ性・シラスガラス繊維補強コンクリートに関する基礎実験 (その3 GRC層とモルタル層からなる合成ばりの曲げ強化機構)	日本建築学会研究報告九州支部第26号	昭和57年3月
徳 広 育 夫 } 小 野 正 夫 行 ¹³⁾ }	有開口耐震壁の弾性実験解析 (その3 壁板と柱のせん断応力について)	日本光弾性学会第3回研究発表講演会論文集 No. 3	昭和56年6月
徳 広 育 夫 } 佐々木 昭 夫 }	たれ壁・腰壁付柱の弾性剛性に関する研究 (I)	日本建築学会論文報告集第304号	昭和56年6月
徳 広 育 夫 } 三 源 川 五 月 }	周辺架構の構造形式が異なる耐震壁に関する実験的研究 (RC, SRC 架構の場合の比較 その4・壁厚比の影響)		
徳 広 育 夫 } 久 徳 琢 夫 磨 }	腰壁付き柱のせん断力分担割合および剛域	日本建築学会大会学術講演梗概集	昭和56年9月
徳 広 育 夫 } 久 徳 琢 夫 磨 }	たれ壁・腰壁付架構の弾性解析 (I)	日本建築学会研究報告<九州支部>第26号, 1	昭和57年3月
徳 広 育 夫 } 三 源 川 五 月 } 真栄城 一 玄 }	鉄骨鉄筋コンクリート周辺架構耐震壁の崩壊機構と最大強度	日本建築学会研究報告<九州支部>第26号, 1	昭和57年3月
三 谷 勲 司 } 山 崎 達 司 ¹⁴⁾ }	横座屈 および 局部座屈を伴う H 形鋼部材の変形性状に関する極限解析 (その1 基礎式とはりの解析例)	日本建築学会大会学術講演梗概集	昭和56年9月
三 谷 勲 司 } 山 崎 達 司 ¹⁴⁾ }	H 形鋼ばりの 塑性変形 能力に関する実験的研究 (その1 $p=0$ 及び -0.8 の場合)	同 上	昭和56年9月
三 谷 勲 司 } 原 光 司 郎 ¹⁴⁾ }	H 形鋼ばりの 塑性変形能力に関する実験的研究 (その2)	日本建築学会九州支部研究報告	昭和57年3月
三 谷 勲 司 } 原 光 司 郎 ¹⁵⁾ }	H 形鋼柱の 塑性変形能力 改善に関する実験的研究 (その1)	同 上	昭和57年3月
立 川 正 夫 } 福 山 雅 弘 }	台風時の飛散物の軌跡と速度に関する研究	日本建築学会論文報告集第302号	昭和56年4月
立 川 正 夫 } 原 正 英 基 }	飛散物の抗揚係数と一様流中の拡散について	日本建築学会研究報告九州支部第26号	昭和57年3月
田 良 島 昭	過疎地域の生活施設計画	農村建築89号	昭和56年9月
田 良 島 昭	低密度地域の生活施設に関する研究—地域における“集まりの場”の変化について—	日本建築学会九州支部研究報告26号	昭和57年3月
田 良 島 昭 } 森 山 福 一 }	視覚障害者の建築内部における歩行空間に関する研究	同 上	昭和57年3月
内 田 茂 浩 } 染 川 浩 }	景観における建築物の視覚的效果に関する基礎研究	日本建築学会大会学術講演梗概集<計画系>(九州)	昭和56年9月
内 田 茂 浩 } 染 川 慎 二 }	建築空間における色彩の視覚的效果に関する研究	日本建築学会九州支部研究報告第26号	昭和57年3月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 年 月 開 催
内 田 茂 浩 柴 川 浩 樹 田 畑 秀 } }	窓外の障害物の視覚的效果に関する基礎研究	日本建築学会九州支部研究報告 第26号	昭和57年3月
小山田 善次郎	都市景観計画のための基礎的研究 (その5) (鹿児島市における都市 景観の変化)	日本建築学会, 九州支部研究報告	昭和57年3月
小山田 善次郎 森 山 哲 朗 } }	農村の生活環境に関する研究	同 上	昭和57年3月
明 石 満 K.F. O'Driscoll ¹⁶⁾ G. F. Rempel ¹⁶⁾ }	固定化触媒を用いた水の光分解	第30回高分子学会年次大会予稿集 Vol. 30, No. 1, pp. 176	昭和56年5月
明 石 満 宮 内 村 徳 敏 } }	固定化触媒を用いた水の光分解	第30回高分子討論会予稿集 Vol. 30, No. 7, pp. 1496-1499	昭和56年10月
宮 内 徳 之 竹 下 雄 満 明 石 満 隆 } }	ブチル化メラミン樹脂を用いた非 水分散アクリル樹脂の調製	日本化学会九州・中国四国支部合 同大会 講演予稿集 pp. 78	昭和56年11月
宮 内 徳 之 明 中 馬 子 康 } }	メチル化メラミン樹脂の架橋反応 性	日本化学会九州・中国四国支部合 同大会 講演予稿集 pp. 79	昭和56年11月
島 山 田 欣 秀 椿 口 秀 輝 } }	シラスと琉球サンゴ石灰岩の 1200°~1280°C の焼成反応	窯業協会誌 89巻7号, pp. 46-50	昭和56年7月
島 田 欣 二 福 重 城 一 雄 } }	シラスガラス-カルシウム-マグネ シア系の 1400°C および 1500°C におけるガラス化領域と同系ガラ スの二, 三の性質	窯業協会誌 89巻, 11号, pp. 626-628	昭和56年11月
島 田 欣 二 福 中 重 島 之 博 } }	テトラエチルシリケートからシリ カ微細球の合成	日本化学会九州・中国四国支部合 同大会	昭和56年11月
福 重 安 雄 赤 木 一 欣 } }	シラスを原料とするサイアロンの 焼結	日本化学会九州・中国四国支部合 同大会	昭和56年11月
島 田 欣 二 福 重 城 一 雄 } }	シラスを原料とする炭化珪素生成 に及ぼす金属酸化物の影響	日本化学会九州・中国四国支部合 同大会	昭和56年11月
島 田 欣 二 福 末 重 川 幸 弘 } }	シラスを原料とする炭化ケイ素	窯業協会九州支部秋季研究発表会	昭和56年11月
福 重 安 雄 平 永 田 好 隆 } }	クリストパライトの炭素還元法に よる窒化反応	第20回窯業基礎討論会要旨集 pp. 62	昭和57年1月
平 福 田 好 洋 橋 重 口 雄 隆 } }	シラスガラス-B ₂ O ₃ 系からの高 ケイ酸ガラスの合成	第20回窯業基礎討論会要旨集 pp. 77	昭和57年1月

発 表 者	題 目	雑誌名又は講演会名	発 表 年 月 開 催
平前加 田好洋 藤達郎 昭夫 } ²¹⁾ ²²⁾	噴霧熱分解法 β 型 アルミナ粉体の焼結性	窯業協会56年年会講演予稿集, pp. 200	昭和56年 5月
平加 田好洋 藤昭夫 }	噴霧熱分解法による β -アルミナ焼結体の電導性	窯業協会56年年会講演予稿集, pp. 201	昭和56年 5月
平前加 田好洋 藤達郎 昭夫 }	噴霧熱分解法によって得られた β'' -アルミナ焼結体の微細構造と電導性	日本化学会誌 1981, pp. 1595-1603	昭和56年10月
加平 藤昭夫 田好洋 }	噴霧熱分解法による複合酸化物粉体の合成とその焼結特性に関する研究 II. β'' -アルミナ粉体の焼結性と焼結体の電導性	旭硝子工業技術奨励会研究報告 39, pp. 245-256	昭和57年 2月
竹前栗今 下田寿雄 田吉和盛 田吉男 }	金属キレートの利用に関する研究 (第12報) キレート配位子をもつアクリル系高分子の調製	油化学 第30巻, 7号, pp. 447	昭和56年 7月
前藤竹 田岡孝滋 竹下寿雄 }	EDTA-エポキシ系キレート型イオン交換樹脂の製造	日本化学会九州・中国・四国支部合同大会 講演予稿集, pp. 34	昭和56年11月
前津竹 田兼滋 竹下兼寿 田下寿雄 }	N-アルキル-N-ホスホノメチルグリシンキレートの合成とその界面活性	日本化学会九州・中国・四国支部合同大会 講演予稿集, pp. 67	昭和56年11月
竹前今満徳 下田吉尾村 寿盛良 雄弘宏 }	COM に関する研究 (第2報) COM の安定性に及ぼす添加剤の影響	石油学会第24回研究発表会	昭和56年11月
前永今竹 田山浩滋 今竹盛寿 山下三男 雄 }	金属キレートの利用に関する研究 (第13報) ジエチレントリアミン五酢酸モノアルキルエステルキレートの合成とその界面活性	油化学 第31巻, 1号, pp. 47	昭和57年 1月
T. Takeshita T. Shimohara S. Maeda }	Synthesis of EDTA-Monoalkylamide Chelates and Evaluation of the Surface-Active Properties	J. Am. Oil Chem. Soc. Vol. 59, No. 2, pp. 104	昭和57年 2月
K. Somekawa R. Imai ²³⁾ R. Furukido ²³⁾ S. Kumamoto }	Photoadducts of 2-pyridones with chloroethylenes and their derivatives	Bull. Chem. Soc. Japan Vol. 54, pp. 1112-1116	昭和56年 4月
梅江染隅 崎哲博 村秀雄 川元賢一 元実一忠 }	ウラシル類の光付加反応と誘導体	日本化学会九州・中国・四国支部合同大会	昭和56年11月
下中染隅 茂徹朗 西川通賢 元実一忠 }	クマリン酸メチルを用いた Diels-Alder 反応	日本化学会九州・中国・四国支部合同大会	昭和56年11月
碓幡後 手藤泰醇 泰孝 文雄 }	回分精留における微量の中間揮発度成分の濃縮・分離	化学工学協会 北九州大会	昭和56年 7月
碓幡栴 手山泰醇 栴亮 }	蒸留における微量成分の段効率について	化学工学協会 第15回秋季大会	昭和56年10月

発 表 者	題 目	雑 誌 名 又 は 講 演 会 名	発 表 開 催 年 月
幡 手 泰 雄 碓 中 塩 文 } 醇 行 ²⁷⁾	液々系連続攪拌槽における分散液滴の挙動	化学工学協会 第15回秋季大会	昭和56年10月
碓 幡 手 泰 醇 後 藤 孝 雄 } 文 ²⁵⁾	回分精留における微量の中間揮発度成分の濃縮・分離	旭硝子工業技術奨励会研究報告, 38巻, pp. 289-293	昭和56年10月
碓 幡 手 泰 醇 梶 山 亮 } 亮 ²⁶⁾	蒸留における微量成分の段効率について	旭硝子工業技術奨励会研究報告, 38巻, pp. 295-300	昭和56年10月
Y. Hatate C. J. Louh ²⁸⁾ C. Y. Wen ²⁸⁾ }	A Mathematical Model for Coal Liquefaction in the Solvent Refined Coal Process	AIChE Symposium Series No. 202, Vol. 77, 11 (1981)	昭和56年
Y. Hatate A. Ikari F. Nakashio ²⁷⁾ K. Kondo ²⁷⁾ }	Effect of Coalescence and Redispersion on Suspension Polymerization of Styrene in A Continuous Stirred Tank Reactor	Journal of Chemical Engineering of Japan Vol. 14, No. 6, pp. 493-495 (1981)	昭和56年12月
幡 手 泰 雄 碓 中 塩 文 } 醇 行 ²⁷⁾	懸濁液滴中におけるスチレンのスラリー重合	化学工学協会 第47年会	昭和57年3月
幡 手 泰 雄 野 村 敏 博 } 近 藤 敏 文 }	気・スラリー流の垂直上昇および下降管におけるホールドアップ	化学工学協会 第47年会	昭和57年3月
高 橋 武 重 川 越 秀 一 }	酢酸中におけるアニソールの電極反応速度	化学工学協会 第46年会	昭和56年4月
高 橋 武 重 南 園 亮 一 }	クラウンエーテルを触媒とする液固系エステル化反応	化学工学協会 第15回秋季大会	昭和56年10月
高 橋 武 重 T. Z. Fahidy ²⁹⁾ }	隔板付多極回転円筒電解槽による銅イオンの濃縮	化学工学協会 第15回秋季大会	昭和56年10月
高 橋 武 重 M. I. Ismail ²⁹⁾ T. Z. Fahidy ²⁹⁾ }	Metal Recovery in a Pilot-Scale Rotating Cylindrical Wiper-Blade Electrode System	Electrochimica Acta, Vol. 26, No. 12, p. 1727-1735	昭和56年12月
高 橋 武 重 野 村 三千 昭 } 山 本 訓 栄 }	水相中における Cu (II) とアセチルアセトンの反応速度	化学工学協会 第47年会	昭和57年3月
古 川 智 也 伊 地 知 也 } 田 中 安 彦 }	三相噴流層の流動特性と集じん性能	化学工学協会 第15回秋季大会	昭和56年10月
大 串 哲 弥 穴 山 武 武 } 武 ³⁰⁾	スパッタ法を用いた Nb ₃ Si 系薄膜の製作	核融合用超伝導 マグネット研究会	昭和56年6月
大 串 哲 弥 入 江 富 士 男 } 男 ³¹⁾	高臨界温度超伝導体の研究 (Nb ₃ Ge ジョセフソン, ブリッジ)	クライオエレクトロニクス研究会	昭和56年6月
T. Watanabe K. Obara T. Ogushi T. Numata }	Improvement of the width of Superconducting Transition JT _c of Nb ₃ Ge by small Mechanical Shock	Applied Physics Letters 39, pp. 113-115 (発行所 The American Institute of Physics.)	昭和56年7月
大 串 哲 弥 入 江 富 士 男 } 男 ³¹⁾	Nb ₃ Ge ジョセフソン, ブリッジ	特定研究 [I] ニューズレター	昭和56年8月

発 表 者	題 目	雑誌名又は講演会名	発 表 年 月 開 催
湯田正宏 大沼田弥正	小型水素液化器によるジョセフソン, プリッジの特性	第42回応用物理学会	昭和56年10月
永井洋 大沼田弥正	NbSi 薄膜の抵抗特性	同 上	昭和56年10月
湯田正宏 大沼田弥正	微小な mechanical shock を与えた Nb ₃ Ge 膜の特性	同 上	昭和56年10月
大穴串哲弥 ³⁰⁾	Nb ₃ Si 系薄膜の研究	エネルギー特別研究 (核融合用超伝導マグネット班, 報告集)	昭和56年12月
大 串 哲 弥	High Tc Josephson 材料の特性改善	クライオエレクトロニクス研究会	昭和57年 3月
H. Nagai T. Ogushi T. Numata	The Effect of Quenching just after Deposition for Metastable Compound	Journal of Material Sciences 15, pp. 1110-1115 (Chapman and Hall Ltd.)	昭和57年 3月
S. Kaneku S. Miki ³²⁾	'Recursive composite filtering of image signals'	Proceedings of the Second Scandinavian Conference on Image Analysis, Helsinki pp. 248-253	昭和56年 6月
三吉木成彦 ³²⁾ 金田久正彦 ³³⁾	'パラメータ未知なる有色雑音中の信号の適応検出'	電子通信学会論文誌 Vol. J64-A No. 6, pp. 445-452	昭和56年 6月
山下陸夫 山 下 久 正 信	測定データの変換と状態一覧表	電気四学会九州支部連合大会	昭和56年10月
H. Tanaka ³⁴⁾ Y. Hirakawa ³⁵⁾ S. Kaneku	'Recognition of distorted patterns using the Viterbi algorithm'	IEEE Transaction on Pattern Analysis and Machine Intelligence, Vol. PAMI-7, No. 1, pp. 18-25	昭和57年 1月
山 下 陸 夫	マイコンと教育	県視聴覚教育情報 No. 8 pp. 13-17	昭和57年 3月
ハリクリスナ A. バート 南武竹石泰亮	Application of Micro-Computer for the Study of Vacuo-Thermojunctions Characteristics at Very Low Frequencies	電気四学会九州支部連合大会	昭和56年10月
平川廣満 武石泰亮	ハロゲン化アルカリ化合物電解質溶液の沈降電圧測定	同 上	昭和56年10月
武石泰亮	Fiji の教育制度と USP および FIT	文部省特定研究経費報告 オセアニア海域における水陸総合学術調査 (NAV '81)	昭和57年 3月
平川廣満 武石泰亮	海水の沈降電圧測定	同 上	昭和57年 3月
村 島 定 行	グリーン関数の重ね合せ法による2次元重調和方程式の近似解法	情報処理学会数理解析研究会	昭和56年 5月
野中善政 ³⁷⁾ 村尾健次 ³⁷⁾ 村 島 定 行	グリーン関数の重ね合せ法による拡散方程式の近似解法	同 上	昭和56年 5月
村 島 定 行	代用電荷法の研究について	電気学会放電懇談会	昭和56年 8月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
村 島 定 行	弾性論への代用電荷法の応用 (II)	電気学会, 電磁界理論研究会	昭和56年10月
村 島 定 行	代用電荷法の一つの定義	電気学会論文誌 A	昭和56年 8月
村 島 定 行 } 安 光 久 人 }	擬乱数の長周期化法	電気 4 学会九州支部大会	昭和56年10月
村 島 定 行 } 安 光 久 人 }	パーソナルコンピュータ用倍精度 CORDIC プログラム	同 上	昭和56年10月
村 島 定 行 } 小 野 記 久 } 費 田 雄 寛 } ³⁶⁾	双対原理を利用した代用電荷法による 流れ場の解析について	同 上	昭和56年10月
村 島 定 行	弾性論への代用電荷法の応用	同 上	昭和56年10月
村 島 定 行 } 小 野 記 久 } 費 田 雄 寛 } ³⁶⁾	双対原理を利用した代用電荷法による 流れ場の解析	電気学会電磁界理論研究会	昭和56年11月
野 村 中 善 政 } 村 島 定 行 } ³⁷⁾	代用電荷法の拡散方程式への適用 とその数値的不安定性	同 上	昭和56年11月
村 島 定 行 } 近 藤 弘 道 } 横 井 正 博 } 費 田 雄 寛 } ³⁶⁾	代用電荷の配置法と誤差との関係	電気学会論文誌 A	昭和57年 1月
村 島 定 行 } 小 野 記 久 } 費 田 雄 寛 }	リーマン面を利用した代用電荷法による マイクロ・ストリップ線路の解析 (I)	電子通信学会技術報告	昭和57年 2月
小 村 野 記 久 } 村 島 定 行 } 費 田 雄 寛 } ³⁶⁾	リーマン面を利用した代用電荷法による マイクロ・ストリップ線路の解析 (II)	電子通信学会 技術報告	昭和57年 2月
S. Murashima	Feldberechnung mit dem Ersatz- ladungsvelfahren	Hochspannungs-technisches Seminar in München	昭和57年 3月
村 島 定 行	グリーン関数の重ね合せ法による 2次元重調和方程式の解析	情報処理学会 全国大会	昭和56年10月
古 湯 川 徹 也 } 口 万 友 }	生体の恒常性維持と体表面定常電 位現象に関する研究	日本 ME 学会	昭和56年 5月
古 湯 川 徹 也 } 口 万 友 }	生体の恒常性維持と体表面定常電 位現象に関する研究	日本 ME 学会九州支部会	昭和57年 2月
前 田 明 夫	測流計画のための東シナ海の黒潮 とその周辺の海況	海洋科学 Vol. 13, No. 4, 1981. p. 247-254	昭和56年 4月
前 田 明 夫	気象擾乱に伴う海洋温度場の変化	海洋科学 Vol. 13, No. 7, 1981, p. 495-499	昭和56年 7月
前 田 明 夫	海の波	日本音響学会誌 38 巻 2 号 1982, p. 121-128	昭和56年
前 田 明 夫	海洋の水温変化回復機能の地域差	文部省科学研究費補助金 エネルギー特別研究 自然エネルギーの研究 昭和 56 年度研究成果報告書	昭和57年 3月
前 松 田 明 夫 } 村 博 久 }	温度差発電における温度差と作業 流体	文部省科学研究費 エネルギー特別研究 海洋温度差発電の海洋科学的側面 に関する基礎的研究	昭和57年 3月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
前田明夫 ³⁸⁾ 坂本裕昭 ³⁸⁾	東シナ海における黒潮の流軸変動と平均流軸	昭和 56年度 日本海洋学会秋季大会講演	昭和56年10月
市川洋 ³⁹⁾ 久住正史 ³⁹⁾ 高橋雄雄 ³⁹⁾ 茶田明夫 ³⁹⁾	都井岬沖黒潮横断面での地衡流分布と水温微細構造	同 上	昭和56年01月
高原田薫 ³⁹⁾ 市田誠一 ³⁹⁾ 前川洋 ³⁹⁾ 高橋明淳 ³⁹⁾	「東シナ海陸棚縁部の水塊構造について」	昭和 56年度日本海洋学会 秋季大学講演	昭和56年10月
H. Ichikawa ³⁹⁾ T. Tokakashi ³⁹⁾ M. Chaen ³⁹⁾ A. Maeda M. Sakurai	Short-term Variation of the Vertical Field of Water Temperature Southeast off Cape Toimasaki	Mem. Fac. Fish., Kagoshima Unive. Vol. 30 (1981) p. 113-123	昭和56年11月
吉原進 ⁴⁰⁾ 河野健二 ⁴⁰⁾ 高畦博 ⁴⁰⁾	パーソナルコンピュータによる構造力学の CAI	第 6 回電算機利用に関するシンポジウム	昭和56年10月
吉原進 ⁴⁰⁾ 河野健二 ⁴⁰⁾ 高玉井武 ⁴¹⁾ 山本喜裕 ⁴²⁾	海中係留球の波浪応答	第 28 回海岸工学 講演会論文集	昭和56年11月
河野健二 ⁴³⁾ 山田善一 ⁴⁴⁾ 竹宮宏和 ⁴⁴⁾	多スパン連続高架橋のランダム地震応答解析—一人力位相効果について—	第 16 回地震工学研究発表会	昭和56年 7 月
河野健二 ⁴⁵⁾ 吉原進 ⁴⁵⁾ 田原愛一郎 ⁴⁵⁾	多点入力系構造物の地震応答解析	土木学会第 36 回年次学術講演会	昭和56年10月
河野健二 ⁴⁶⁾ 吉原進 ⁴⁶⁾	非比例減衰系の地震応答解析	土木学会西部支部研究発表会 講演概要集	昭和57年 2 月
武若耕司 ⁴⁶⁾ 伊藤耕利 ⁴⁶⁾ 小藤一輔 ⁴⁶⁾	オートクレーブによるコンクリート中の鋼材の腐食促進試験	第 3 回コンクリート工学 年次講演会講演論文集	昭和56年 5 月
武若耕司 ⁴⁷⁾	海洋環境下における鉄筋コンクリート構造物の防食方法に関する研究	土木学会第 36 回 年次学術講演会講演概要集	昭和56年10月
春山元寿 ⁴⁷⁾	粒状体の変形特性に及ぼすせん断方向変化の影響 (その 2)	第 16 回土質工学研究発表会	昭和56年 5 月
春山元寿 ⁴⁷⁾ 北村元良 ⁴⁷⁾ 小林弘樹 ⁴⁷⁾	しらすのせん断特性に及ぼす初期粒子構造の影響について	第 16 回土質工学研究発表会	昭和56年 5 月
春山元寿 ⁴⁸⁾ 北村元良 ⁴⁸⁾ 村尾和昌 ⁴⁸⁾	数量化理論を用いた桜島における侵食・崩壊発生危険度の一評価法	土木学会第 36 回年次学術講演会	昭和56年10月
北村元良 ⁴⁹⁾ 春西良介 ⁴⁹⁾ 山岡介寿 ⁴⁹⁾ 西元寿 ⁴⁹⁾	数量化理論を用いた斜面崩壊発生に関する統計的考察	土木学会第 36 回年次学術講演会	昭和56年10月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
下川悦郎 ⁵⁰⁾ 春山元寿 地頭蘭隆	シラス斜面における降下軽石・火山灰の分布とがけくずれ	第18回自然災害科学総合シンポジウム	昭和56年10月
M. Haruyama	Anisotropic Deformation-Strength Characteristics of An Assembly of Spherical Particles under Three Dimensional Stresses	土質工学会論文報告集 Vol. 21, No. 4	昭和56年12月
春山元寿 ⁵¹⁾ 難波直彦 ⁵¹⁾ 下川悦郎 ⁵²⁾ 森正美 ⁵²⁾	変質火山岩に由来する過圧密粘土地盤における切土斜面の崩壊	応用地質 Vol. 22, No. 4	昭和56年12月
春山元寿	桜島地区土石流の調査・解析	水利科学研究所報告書	昭和57年1月
春山元寿 ⁵³⁾ 本野信晶 ⁵⁴⁾ 水野平 ⁵⁴⁾	三次元応力下におけるシラスの強度・変形特性	昭和56年度土木学会西部支部研究発表会	昭和57年2月
春山元寿 地頭蘭隆	森林の水資源かん養機能調査・解析	水利科学研究所報告書	昭和57年3月
北村良介 ⁵⁵⁾ 岡伸明 ⁵⁵⁾	粒状体の粒子間力に関する一考察	第16回土質工学研究発表会	昭和56年5月
R. Kitamura	A Mechanical Model of Particulate Material Based on Stochastic Process	土質工学会論文報告集 Vol. 21, No. 2	昭和56年6月
R. Kitamura	Analysis of Deformation Mechanism of Particulate Material at Particle Scale	土質工学会論文報告集 Vol. 21, No. 2	昭和56年6月
R. Kitamura	Mechanical Properties of Particulate Material under General Stress Conditions	土質工学会論文報告集 Vol. 21, No. 3	昭和56年9月
北村良介 ⁵⁵⁾ 塚本英治 ⁵⁵⁾	FEM による地盤の変形解析 (第1報)	土木学会西部支部研究発表会	昭和57年2月
佐藤道郎 ⁵⁶⁾ 浜賀一博 ⁵⁶⁾	岸沖漂砂に及ぼす water table の影響に関する一現地実験	昭和56年度研究発表会講演集 (土木学会西部支部)	昭和57年2月
Y. Hatakeyama ⁵⁷⁾ K. Ishii ⁵⁷⁾ Y. Maniwa	On the Dispersion of Dolphins by Underwater Ultrasonic Waves	Japanese Journal of Applied Physics Vol. 20, Supplement 20-3, pp. 241-245	昭和56年
間庭愛信	漁業における超音波の応用	日本音響学会誌 Vol. 37, No. 10, pp. 518-521 電子通信学会技術研究報告 Vol. 81, No. 12, pp. 29-36	昭和56年10月 昭和56年4月
古石澤昌彦 ⁵⁷⁾ 宮野憲一 ⁵⁷⁾ 間野洋愛信 ⁵⁷⁾	魚体反射率の高精度測定のための同時較正法	日本音響学会昭和56年度秋季研究発表会	昭和56年10月
間庭愛信 古澤昌彦 ⁵⁷⁾	超音波魚数計の研究	昭和56年度日本水産学会春季大会	昭和56年4月
末元好郎	レーザーヘテロダイン振動測定における較正法	第42回応用物理学会学術講演会	昭和56年10月
末元好郎	ヘテロダイン干渉計測のダイナミックレンジ	レーザー学会学術講演会第2回年次大会	昭和57年1月

発表者	題 目	雑誌名又は講演会名	発表年月
末元好郎	サーモプラスチック光記録素子の準実時間マッチトフィルタリング・システムへの応用	レーザー研究 Vol. 10, No. 1, pp. 56-60	昭和57年1月
末元好郎	走査型レーザーヘテロダイン・システムの試作	レーザー研究 Vol. 10, No. 2, pp. 185-188	昭和57年3月
小原幸三	Al-Al ₂ O ₃ -X-Pb 素子への吸着物の影響	第42回応用物理学学会学術講演会	昭和56年10月
西谷弘信 ⁵⁸⁾ 皮籠石 信雄	小さい疲労き裂の伝ば則とその疲労寿命評価への応用	日本機械学会 第59期通常総会講演会	昭和57年3月
肥後盛秀 ⁵⁹⁾ 田中一隆 ⁶⁰⁾ 上別府隆 ⁶⁰⁾ 鎌田 薩男	チアクラウンを用いる銅イオン電極	日本分析化学会 第30年会	昭和56年10月
上別府隆 ⁶⁰⁾ 田中一隆 ⁵⁹⁾ 肥後盛秀 鎌田 薩男	チアクラウンを用いる重金属イオン選択性電極	日本化学会九州・中国・四国支部 合同大会	昭和56年11月
鎌田 薩男 ⁵⁹⁾ 肥後盛秀	クラウンポリマーに対する金属塩および有機化合物の分配	日本化学会九州・中国・四国支部 合同大会	昭和56年11月
鎌田 薩男	イオン選択性電極による分析法	工場排水分析技術講習会	昭和57年2月
S. Kamata M. Higo T. Kamibepu ⁶⁰⁾ I. Tanaka ⁵⁹⁾	A PVC Matrix Membrane Copper Ion-Selective Electrode Based on a Macrocyclic Polythiaether	Chemistry Letter, 1982, pp. 287-288	昭和57年3月
T. Higo S. Kamata T. Ogawa ⁶¹⁾	Electron Impact Dissociation of Molecular Hydrogen and Deuterium: Translational Energy Distribution of Atomic Hydrogen and Deuterium (n=3, 4, 5)	Chemical Physics, Vol. 66, pp. 243-248	昭和57年3月
小川 禎一郎 ⁶¹⁾ 肥 後 盛 秀	高分解能電子衝撃発光スペクトル装置	原子衝突ハンドブック装置篇, pp. 71-74	昭和56年4月
T. Ogawa ⁶¹⁾ J. Kurawaki ⁶¹⁾ M. Higo	Translational Energy Distribution of Excited Hydrogen Atoms and Dissociative Excitation of Hydrogen and Methane	Atomic Collision Research in Japan Progress Report, 7, pp. 19-21	昭和56年6月
T. Ogawa ⁶¹⁾ Y. Ueda ⁶²⁾ M. Higo	Formation of C ₂ (d) from Simple Hydrocarbones by Controlled Electron Impact	Atomic Collision Research in Japan Progress Report, 7, pp. 22	昭和56年6月
T. Ogawa ⁶¹⁾ M. Higo	Translational Energy Distributions of the excited Hydrogen Atoms (n=3, 4, 5) and Their Production Mechanism in e-H ₂ Collisions	XII International Conference on the Physics of Electronic and Atomic Collisions, Gatlinburg, Tennessee USA	昭和56年7月
蔵 脇 淳 一 ⁶¹⁾ 肥 後 盛 秀 ⁶¹⁾ 小 川 禎 一郎 ⁶¹⁾	メタンの電子衝撃による励起水素原子の生成過程	日本化学会九州支部 合同大会	昭和56年7月
上 田 康 弘 ⁶²⁾ 肥 後 盛 秀 ⁶¹⁾ 小 川 禎 一郎 ⁶¹⁾	アセチレン, エチレン, エタンの電子衝撃による C ₂ * の生成過程	日本化学会九州支部 合同大会	昭和56年7月

発表者	題目	雑誌名又は講演会名	発表年月
T. Ogawa ⁶¹⁾ J. Kurawaki ⁶¹⁾ M. Higo	High Resolution Spectroscopy on Balmer- α Line Excited by Controlled Electron Impact	九州大学大学院 総合理工学研究科報告 第3巻1号, pp. 13-16	昭和56年7月
蔵脇淳 ⁶¹⁾ 上木健 ⁶³⁾ 肥後盛秀 ⁶¹⁾ 小川禎一郎 ⁶¹⁾	電子衝撃発光法による水、重水の励起解離過程	分子構造総合討論会	昭和56年10月
小川禎一郎 ⁶¹⁾ 肥後盛秀 ⁶²⁾ 三好史洋 ⁶²⁾ 蔵脇淳 ⁶¹⁾	メタン・クロロホルムの電子衝撃による励起解離過程	日本化学会第44秋季年会	昭和56年10月
T. Ogawa ⁶¹⁾ J. Kurawaki ⁶¹⁾ M. Higo	Translational Energy Distribution and Production Mechanism of Excited Hydrogen Atoms Produced in Electron-CH ₄ Collisions	Chemical Physics, 61, pp. 181-188	昭和56年11月
上田康弘 ⁶²⁾ 肥後盛秀 ⁶¹⁾ 小川禎一郎 ⁶¹⁾	アセチレン, エチレン, エタンの電子衝撃による C ₂ * の生成過程	第16回高速反応討論会	昭和56年12月

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1) 元鹿児島大学工学部 2) 東京大学工学部 3) 長岡技術科学大学 4) 鹿児島大学整形外科 5) 東京工業大学工学部 6) 中部工業大学 7) 鹿児島工業高等専門学校 8) 鹿大・教養 9) 鹿大・水産 10) 鹿児島短大 11) 九州工業大学 12) 九州朝日放送 13) 近畿大学 14) 現：前田建設工業 K.K. 15) 院生 16) University of Waterloo 17) 鹿児島大学大学院工学研究科生 18) 元鹿児島大学大学院工学研究科生 19) 元鹿児島大学工学部学生 20) 鹿児島大学大学院工学研究科生 21) 三菱鉱業セメント株式会社 22) 九州大学工学部 23) 鹿児島大学大学院工学研究科生 24) 鹿児島大学工学部研究生 25) 川崎北労働基準監督署 26) 日本酸素株式会社 27) 九州大学工学部 28) West Virginia University 29) University of Waterloo 30) 東北大学工学部電気工学科 31) 九州大学工学部電子工学科 32) 神戸大学工学部電気工学科 | <ol style="list-style-type: none"> 33) 日本電気株式会社私設通信事業部 34) 神戸大学工学部電気工学科 35) 日本電信電話公社武蔵野通研 36) 宮崎大学工学部 37) 宮崎大学教育学部 38) 東京久米 39) 鹿児島大学水産学部 40) 鹿児島県庁 41) 佐伯建設工業 K.K. 42) 日本国土開発 K.K. 43) 京都大学工学部 44) 岡山大学工学部 45) 春本鉄工所 46) 東京大学生産技術研究所 47) 不動建設(株), 元学生 48) 飛鳥建設(株), 元学生 49) 榊竹中土木, 元学生 50) 鹿児島大学農学部助教授 51) 鹿児島大学農学部教授 52) 出水市役所, 元鹿児島大学工学部助手 53) 西日本地下工業(株), 元学生 54) 不動建設(株), 元学生 55) 元本学科学学生 56) 大学院工学科 海洋土木開発工学専攻 57) 水産工学研究所 58) 九州大学工学部 59) 元鹿児島大学大学院工学研究科生 60) 元鹿児島大学工学部学生 61) 九州大学大学院総合理工学研究科 62) 元九州大学大学院総合理工学研究科生 63) 元九州大学工学部学生 |
|---|---|